

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2024年度)

専門分野区分	社会科学	科目名	技術者のための現代国際事情					科目コード	SL501A1	
配当期	前期	授業実施形態	通常					単位数	2 単位	
担当教員名	本間 流星	履修グループ	選択					授業方法	講義	
実務経験の内容										
学習一般目標	マスメディアでは日々、様々な国際問題が報道されている。その中には、世界各地の宗教や文化の基礎知識を有していなければ、十分に理解できないものがある。本講義では、現代国際事情を理解するのに必要な基礎知識を学ぶことを目指す。									
授業の概要および学習上の助言	様々な宗教や文化についての基礎知識から、それらを分析する方法に至るまで、様々な分野について講義を行う。とりわけ、イスラーム(イスラム教)に焦点を当てた講義を中心に行う。この講義では、テーマに関係する質問や発言は高く評価される。また、授業内での意見交換を通じて、広範な分野の理解を深めるとともに、他者の考えを尊重することの重要性を学ぶ。それゆえ、積極的な参加(出席)を期待する。									
教科書および参考書	特に指定しないが、必要に応じて参考文献等を紹介する。									
履修に必要な予備知識や技能	特になし。									
使用機器	特になし。									
使用ソフト	特になし。									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	現代国際事情の基礎知識を習得し、国際社会の実像が理解できる。								
	2/4	Wordを用いて、様々な意見をまとめることができる。								
	3/5	授業に積極的に参加し、意欲的に発言することができる。								
	2	自分の意見を論理的に説明し、主張できる。								
	2/3	自分と異なる主張を聞き入れ理解し、意見の交換をすることができる。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解			20					20
		2.思考・判断			20					20
		3.態度							40	40
		4.技能・表現								
		5.関心・意欲							20	20
	総合評価割合				40				60	100
評価の要点										
評価方法	評価の実施方法と注意点									
試験										

小テスト	
レポート	学期末に、講義内容をまとめたレポート課題の提出を求める。これは成績評価の4割を占める。
成果発表(口頭・実技)	
作品	
ポートフォリオ	
その他	出席・受講態度を重視する。これらは成績評価の6割を占める。

### 授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	オリエンテーション (授業内容の説明や成績評価の基準などについて説明する)	講義	特になし。
第2回	身の回りを見るグローバル化① (「グローバル化」という現象について、私たちの日常生活に根ざした視点から説明する)	講義	必要に応じて授業中に提示する。
第3回	身の回りを見るグローバル化② (グローバル化の中でも宗教、とりわけイスラーム(イスラム教)の文化が日本でどのように見られるかを紹介する)	講義	必要に応じて授業中に提示する。
第4回	世界の諸宗教 (「宗教」と何か、世界にはどのような宗教があるのかといった点について説明する)	講義	必要に応じて授業中に提示する。
第5回	イスラームの思想と歴史① (イスラームの基礎知識を身に付けるため、聖典クルアーン(コーラン)について説明する)	講義	必要に応じて授業中に提示する。
第6回	イスラームの思想と歴史② (イスラームの基礎知識を身に付けるため、預言者ムハンマドについて説明する)	講義	必要に応じて授業中に提示する。
第7回	イスラームの思想と歴史③ (イスラームの基礎知識を身に付けるため、共同体(ウンマ)の概念について説明する)	講義	必要に応じて授業中に提示する。
第8回	イスラームの思想と歴史④ (イスラームの基礎知識を身に付けるため、「異端」について説明する)	講義	必要に応じて授業中に提示する。
第9回	イスラームの思想と歴史⑤ (イスラームの基礎知識を身に付けるため、シャリーア(イスラーム法)について説明する)	講義	必要に応じて授業中に提示する。
第10回	イスラームの思想と歴史⑥ (イスラームの基礎知識を身に付けるため、スーフイズム(イスラーム神秘主義)について説明する)	講義	必要に応じて授業中に提示する。
第11回	タリバンと現代国際事情① (イスラームから見た現代国際事情を理解するため、原理主義組織タリバンについて説明する)	講義	必要に応じて授業中に提示する。
第12回	タリバンと現代国際事情② (イスラームから見た現代国際事情を理解するため、原理主義組織タリバンについて説明する)	講義	必要に応じて授業中に提示する。

第13回	まとめ	講義	これまでの授業内容を振り返る。
第14回	課題解決型授業①	遠隔授業	
第15回	課題解決型授業②	遠隔授業	